

2025 年 10 月 30 日

三菱 UFJ 銀行の ISO20022 対応を支援 ～外国送金受付ワークフロー「SurFIN」の提供で、業務の DX 推進を支援～

BIPROGY は、三菱 UFJ 銀行における国際標準規格 ISO20022 への対応を支援するため、外国送金受付ワークフロー「SurFIN」を三菱 UFJ 銀行に導入しました。ISO20022 に準拠した外国送金依頼フォーマットへの移行により、取り扱う情報量が増加し、従来の事務手続きでは対応が困難になると懸念されていました。BIPROGY は、「SurFIN」の提供を通じて、ISO20022 に準拠した外国送金依頼フォーマットへのスムーズな移行とデジタル中心の事務への業務 DX を推進し、三菱 UFJ 銀行の正確な送金手続きや事務の効率化実現に貢献しました。

【導入経緯】

Swift^(注1) は、外国送金依頼フォーマットを従来の MT^(注2) から国際標準規格 ISO20022 に準拠した MX^(注3) へ移行することを求める Swift コミュニティー^(注4) の要望に応じて、その移行を促進しています。

MX では、メッセージ項目が細分化され、より多様かつ構造化されたデーターを処理する必要があるため、これまでの手入力や帳票ベースの金融機関の事務手続きの継続が難しくなることが懸念されています。

三菱 UFJ 銀行では、ISO20022 への対応を契機に「SurFIN」を導入し、お客さまのさらなる利便性向上、事務作業の効率化、システム対応負荷軽減への取り組みを開始しました。

【採用ポイント】

三菱 UFJ 銀行が「SurFIN」を採用したポイントは以下の通りです。

1. 正確な送金依頼の受付と、利用者に分かりやすい UI

ISO20022 に準拠した国際送金では、取り扱う情報量が膨大に増加するため、従来の手書きによる送金依頼書の作成では対応が困難になります。「SurFIN」の入力画面は、送金国や送金目的によって異なる必要項目を分かりやすく表示し、利用者の送金依頼内容の正確な入力を支援します。

また、特に入力誤りが多い Swift コード (BIC) については、「SurFIN」から Swift の Payment Pre-Validation API に接続し、銀行情報を参照して自動入力することができるようになりました。

■ 操作画面イメージ図



2. 事務作業やシステム管理の効率化

お客さまが入力した送金依頼内容を「SurFIN」から Swift の標準的な送金依頼のフォーマットを生成し、データーで連携します。これにより、三菱 UFJ 銀行が構築する独自の法人チャネルと同じ事務システムの利用を可能とします。さらに、三菱 UFJ 銀行が提供する、店頭受付（外国送金 Web サポート+）と個人向けインターネットバンキング（三菱 UFJ ダイレクト）の 2 つのチャネルを「SurFIN プラットフォーム」に統合することで、システム管理の効率化を実現します。

3. 送金フォーマット変更などにも柔軟に対応可能な SaaS ソリューション

「SurFIN」は SaaS ソリューションとして提供されているため、送金電文フォーマットなどが変更となった場合も、最小限の負担で、柔軟かつタイムリーに対応することができます。

【「SurFIN」の今後のサービス展開】

今後「SurFIN」は、海外への展開を予定しています。引き続き、サービスを拡充し、お客さまのユーザー体験を飛躍的に向上させ、かつ金融機関の事務を自動化できるサービスを順次提供していきます。

注 1 : Swift (Society for Worldwide Interbank Financial Telecommunication)
国際銀行間通信協会と訳されます。

注 2 : MT

Swift ネットワークで使用する従来型のメッセージタイプです。この標準メッセージタイプは、Swift ユーザーの業務取引を支援するために策定されました。ユーザーごとの多様な慣行や取り決めが調和するよう、Swift ネットワークを通じて送信されます。金融メッセージは、この標準に準拠する必要があります。

注 3 : MX

Swift ネットワークで使用する XML メッセージ定義です。Swift は ISO20022 の体系的な手法に基づいて MX メッセージを作成しています。

注 4 : Swift コミュニティー

Swift ネットワークを利用する世界中の金融機関や関連組織の集合体です。

以 上

■関連リンク：

- ・外国送金受付ワークフロー「SurFIN」
<https://www.biprogy.com/solution/lob/fs/「SurFIN」/>

※SurFIN は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係者お問い合わせ窓口>

https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/

BIPROGYグループの「経営方針（2024-2026）」

「持続性のある事業ポートフォリオ確立による企業価値の向上」、「経営資源配分の最適化」、「グループ経営基盤の強化」の3つの基本方針を基軸に、「コア事業」と「成長事業」の両輪で事業拡大を図ります。



【コア事業での取り組み】

BIPROGY グループが経営方針（2024-2026）で掲げるコア事業戦略として、五つの注力領域を定め、経営資源の集中により高い価値提供を目指します。本ニュースリリースの事業は、「ファイナンス領域」における取り組みと位置付けています。

BIPROGY グループは、多くのステークホルダーとの共創を通じて、地域経済の活性化を支援し、持続可能な社会の実現を目指します。

※BIPROGY グループ経営方針（2024-2026）

<https://www.biprogy.com/pdf/com/managementpolicy2024-26.pdf>